

北海道を本拠地とするプロ野球チーム。
北海道×茨城県プロジェクトとしてスポーツを活用した取り組みを実施し、
牛久市を含む茨城県南東エリアの活性化を一体的に推進しています。

牛久市での主な活動

うしくっ子体力向上プロジェクトの指導者として元選手が参加

同プロジェクトのプログラムの一環として元選手による教室を開催。投げる動作を通しての運動機能の向上などについて子どもたちに指導を行いました。また、感染症による活動自粛期には、オンラインでのキャッチボール企画を実施しました。



うしくっ子体力向上プロジェクトについて詳しくはこちら

イースタン・リーグ公式戦開催



牛久運動公園野球場でプロ野球イースタン・リーグ公式戦を開催。子どもたちの運動能力・体力アップを目的としたスポーツ体験ブースや、左記「投げる大作戦」の子どもたちが試合の始球式、終球式を実施しました。

主な活動について詳しくはこちら

牛久市スポーツ推進計画

牛久市の最上位計画である第4次総合計画の方針に基づき、国・県の関連計画との整合を図り策定したものです。
【同計画の期間(必要に応じ見直し)】
令和5年度～14年度(10年間)

詳しくは市ホームページをご覧ください。

市では、市民のスポーツ振興・健康増進や、まちの魅力創出につながるスポーツ活用のため、「牛久市スポーツ推進計画」を策定しました。当計画の中でも「子どもたちのスポーツ充実」「プロスポーツ団体や近隣市町村との連携強化」を目標として、各プロスポーツ団体と連携し、市民がトップレベルのスポーツ観戦や指導に触れる機会を図っています。

また、「うしくっ子体力向上プロジェクト(幼児期からの体力向上に取り組む市の事業)」にて、牛久の子どもたちの発達・発育を考えた取り組みを進めています。

今後は、右記事業に加え、中学校の運動部活動の地域移行に対応するための地域指導者の育成や、より高いスポーツ技術の獲得を目指す市民のニーズにも対応していく予定です。

茨城県唯一のプロ野球チーム(独立リーグ)。
市内での公式戦開催のほか、市内小学校への自由帳寄贈や球場周辺の清掃活動など、さまざまな地域貢献活動を行っています。

牛久市での主な活動

プロ野球の公式戦の開催

地域住民・子どもたちの交流機会創出や、プロスポーツに触れる機会の拡充を目的に、牛久運動公園野球場での公式試合を開催。市内の子どもたちを無料で試合に招待し、試合後には交流イベントとして、選手とのキャッチボール企画などを実施しています。



市内小学生に自由帳を寄贈

市内小学校に入学する新1年生に対して「茨城アストロプラネッツ」の自由帳を寄贈を受けています(令和5年度で2回目の実施)。



主な活動について詳しくはこちら

プロ野球 北海道日本ハムファイターズ

【カテゴリー/所属】プロ野球/日本野球機構
【ホーム】エスコンフィールドHOKKAIDO



2022年9月 スポーツによる地方創生官民連携プラットフォームとパートナー協定締結

牛久市を含む県南東エリアの複数自治体で構成される団体「スポーツによる地方創生官民連携プラットフォーム」とパートナー協定を締結。スポーツなど文化・娯楽活動や、地域資源を活用したプログラムなどを展開しています。

問 スポーツ推進課(ひたち野リフレ内) ☎873-2111(代)内線3351

水戸市をホームタウンとするプロバスケットクラブ。
牛久市での活動として、バスケットやチアダンスのスクールをはじめ、教育支援型自販機の設置など、さまざまな取り組みを実施しています。

牛久市での主な活動

バスケットスクール・チアダンススクール開校

令和5年度から通年のバスケットスクール・チアダンススクール(県南初)を開校。チアダンスでは、エスカード活性化を目的の一つとして、エスカードスタジオでのお試しスクールも開催しています。



主な活動について詳しくはこちら

教育支援型自販機設置

茨城ロボッツ・大塚製薬との連携協定により自販機を設置。売り上げの一部は地域のスポーツ教育の発展へ充てられます。4月1日より、まず1台を牛久運動公園体育館に設置。



フレンドリータウンDAY「牛久の日」開催

ホームゲームへの牛久市民無料招待企画を年に1回実施し、プロスポーツに触れる機会を創出しています。

主な活動について詳しくはこちら

プロバスケット 茨城ロボッツ

【所属】プロバスケット B1リーグ
【ホーム】アダストリアみとアリーナ



2022年5月 牛久市とフレンドリータウン協定締結

市と茨城ロボッツがスポーツを通じた地域振興をはじめ、青少年の健全な育成や市民の健康増進、観光振興などに関し、相互に連携することで、魅力あふれるまちづくりを推進していきます。

牛久市 × プロスポーツ

市では、県内をはじめとするプロスポーツ団体と連携し、市民がトップレベルの競技や指導に触れる機会の拡充を図るとともに、スポーツのコンテンツを活用した地域活性化を図っています。今回は、その取り組みについてご紹介します。

茨城県唯一のプロ野球チーム(独立リーグ)。
市内での公式戦開催のほか、市内小学校への自由帳寄贈や球場周辺の清掃活動など、さまざまな地域貢献活動を行っています。

牛久市での主な活動

プロ野球の公式戦の開催

地域住民・子どもたちの交流機会創出や、プロスポーツに触れる機会の拡充を目的に、牛久運動公園野球場での公式試合を開催。市内の子どもたちを無料で試合に招待し、試合後には交流イベントとして、選手とのキャッチボール企画などを実施しています。



市内小学生に自由帳を寄贈

市内小学校に入学する新1年生に対して「茨城アストロプラネッツ」の自由帳を寄贈を受けています(令和5年度で2回目の実施)。



主な活動について詳しくはこちら

プロ野球 茨城アストロプラネッツ

【カテゴリー/所属】プロ野球/独立リーグBCリーグ
県内各地の球場でホームゲームを開催



2022年4月 牛久市とフレンドリータウン協定締結

市と茨城アストロプラネッツがそれぞれの資源を有効活用し、スポーツを通じた地域振興、青少年の健全な育成、市民の健康増進、豊かな社会生活の実現を目的に、市民がスポーツに触れる機会を創出していきます。

茨城県鹿行地域をホームタウンとするプロサッカークラブ。
牛久市においてはサッカースクールを開校、またカシマサッカースタジアムでのフレンドリータウンイベントで、来場者向けに牛久市のPRを実施しています。

牛久市での主な活動

サッカースクール開校

鹿島アントラーズとしては18校目のスクールを開校。サッカーの地域振興を目的として、プロスタッフによるスキル講習会を実施しています。



主な活動について詳しくはこちら

フレンドリータウンデイ「牛久の日」開催

フレンドリータウンデイ「牛久の日」を年に1回開催。無料招待企画や、会場内で牛久市の名所や特産品紹介を実施し、観光や産業の振興を図っています。



場内に牛久市ブースを出展

プロサッカー 鹿島アントラーズ

【所属】日本プロサッカー J1リーグ
【ホーム】県立カシマサッカースタジアム



2021年1月 牛久市とフレンドリータウン協定締結

市と鹿島アントラーズ・エフ・シーがそれぞれ持つ資源を有効活用することで、スポーツを通じた教育・文化振興はもとより、青少年の健全な育成や市民の健康増進、観光面における牛久市のPRを進めています。